

# 当社の経営概況について

平成24年5月11日



本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境に関する前提条件の変化などに伴い変化することにご留意下さい。

平成24年度経営方針	1
（ 1 ）信頼回復に向けた取組み	2
（ 2 ）安定供給の確保	3
（ 3 ）平成24年度緊急経営対策	5

## 重点課題と対応方針

非常に厳しく不透明な経営環境に的確に対応していくため、喫緊の重要課題を明確にし、重点をおいた取組みを全社一丸となって推進。

### (1) 信頼回復に向けた取組み

・お客さま、地域の皆さまをはじめとするステークホルダーの皆さまからの信頼は、当社の事業運営の基盤であり、「経済産業省主催の県民説明番組への意見投稿呼びかけ」等により損なわれた信頼の回復に向け、全社一丸となって取り組みます。

### (2) 安定供給の確保

・原子力発電所の運転再開に関する見通しが不透明で、厳しい需給状況が続く中、需給両面からあらゆる対策に取り組み、安定供給の確保に努めます。

### (3) 収支改善に向けた「緊急経営対策」の推進

・厳しさを増す経営環境を踏まえ、費用・投資について、安全・法令遵守・安定供給を確保しつつ、徹底した効率化に加え、当面の繰延べなど短期的対策を含むコスト削減にグループ一体となって取り組みます。

## (1) 信頼回復に向けた取組み

### 企業活動の透明性確保 及び 自治体との健全な関係の構築

- ・ コンプライアンス意識向上や公正な事業活動の徹底に向けた研修等の実施 など

### コンプライアンス経営の徹底

- ・ コンプライアンス所管部門の一元化などコンプライアンス推進体制の再構築
- ・ 社外専門家の活用などによる危機管理体制の再構築 など

### 経営幹部層のマネジメント能力強化 及び 組織風土の改善

- ・ 経営幹部層を対象とした研修や他部門交流等の異動の実施
- ・ 部門や機関、階層を越えたコミュニケーション強化に向けた対話の場の設置 など

### 原子力に係る業務運営の透明性向上

- ・ 原子力発電本部と火力発電本部の統合による「発電本部」の設置
- ・ 原子力部門と他部門との人事交流の活発化 など

### ステークホルダーのご意見・ご要望の 当社事業運営への適切な反映

- ・ 幅広いお客さまとの新たな対話活動の展開 など

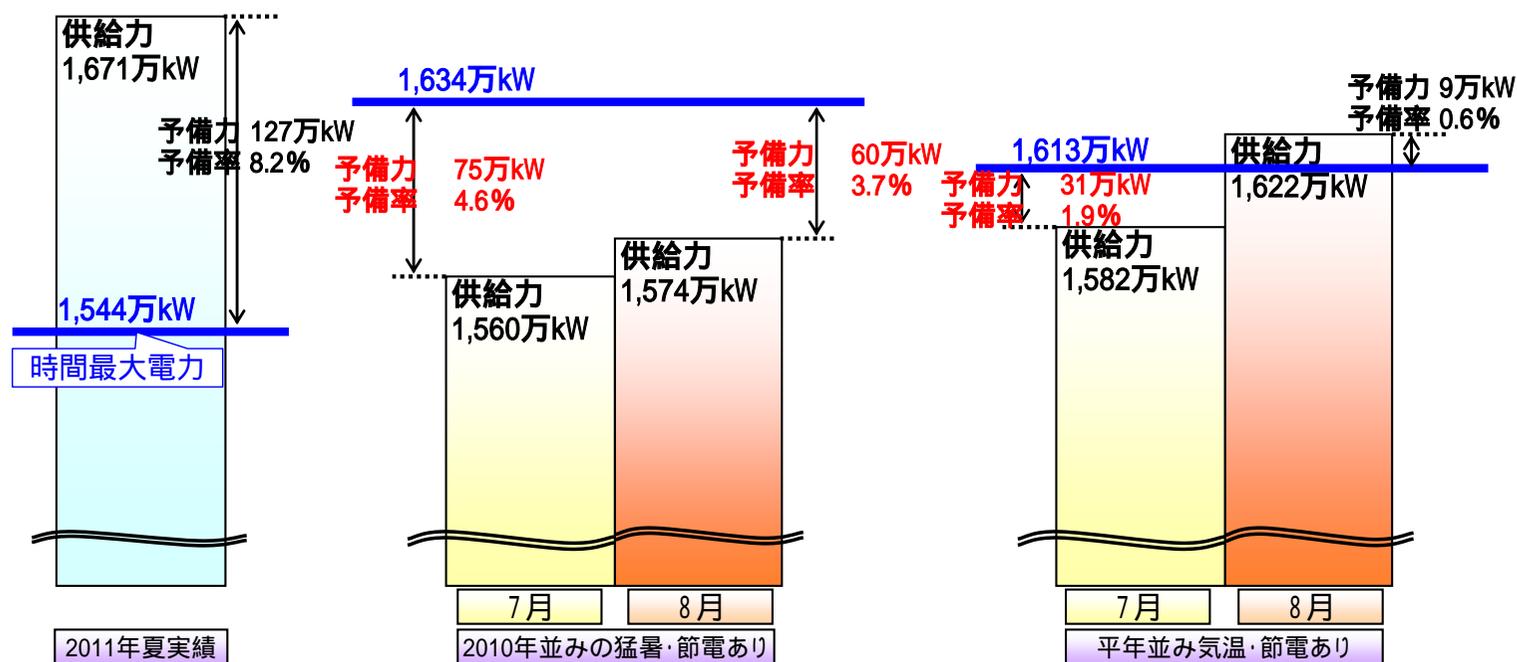
### 積極的な情報公開

- ・ お客さまや地域の皆さまの視点に立った迅速・的確かつ積極的な情報の発信 など

## (2) 安定供給の確保 - 今夏の需給見通し - (原子力の再起動がないとした場合)

(万kW、%)

	2011年夏実績	2012年夏見通し			
		2010年並みの猛暑・節電あり		平年並み気温・節電あり	
		7月	8月	7月	8月
需要	1,544	1,634	1,634	1,613	1,613
供給力	1,671	1,560	1,574	1,582	1,622
供給力 - 需要 (予備率)	127 (8.2)	75 ( 4.6)	60 ( 3.7)	31 ( 1.9)	9 (0.6)



- 1 同一気温ケースにおける7月と8月の供給力の差異理由：他電力会社からの融通受電量の差 など
- 2 同一月における猛暑と平温の供給力の差異理由：電力需要の変動に伴う揚水発電供給力の差



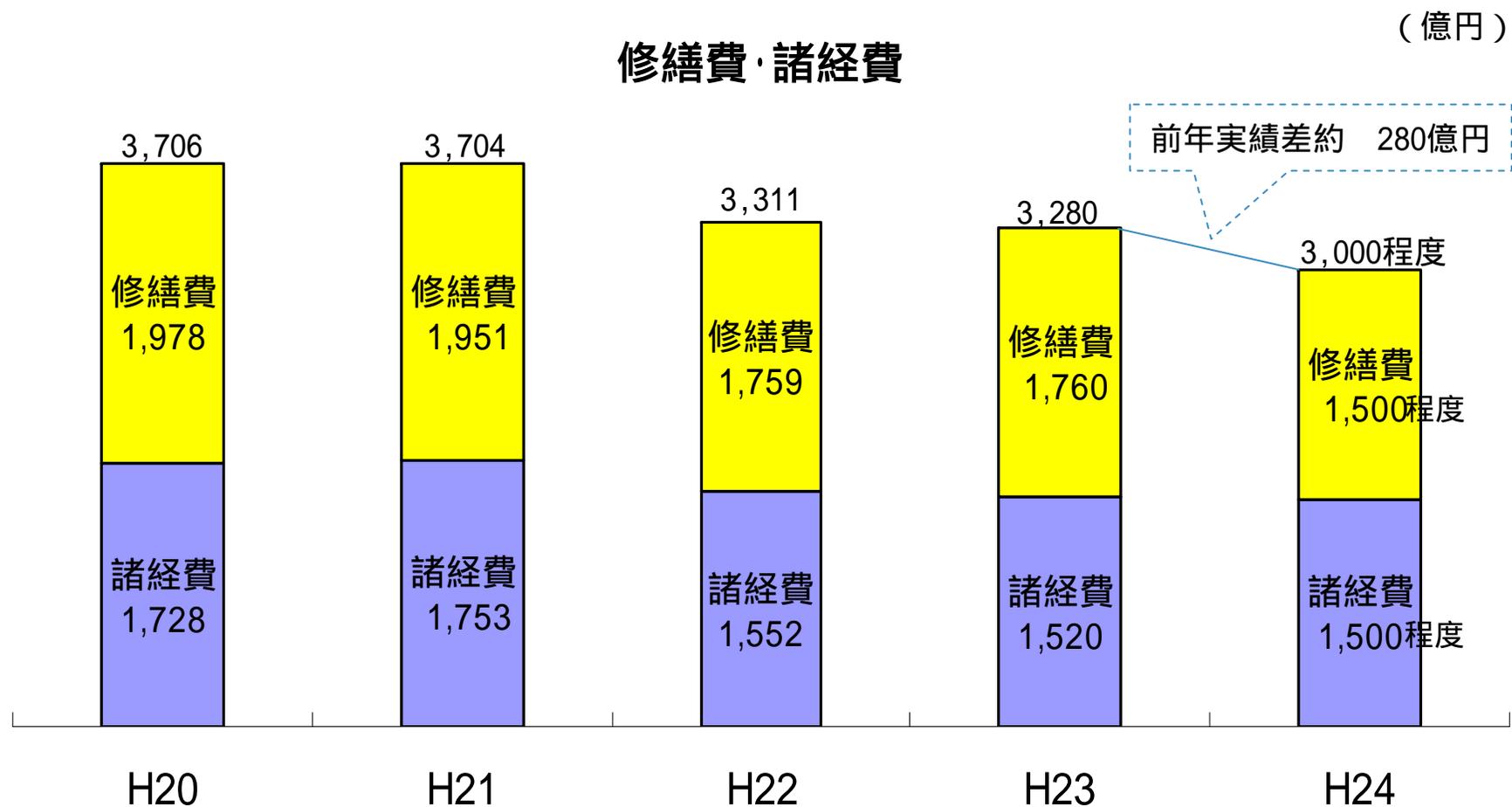
### (3) 平成24年度緊急経営対策（対昨年計画）

平成24年度は、費用・投資について下記の緊急経営対策を行う予定。

項目		主な内容と削減額
費用	修繕費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全・法令遵守に関するもの及び安定供給に直ちに影響を及ぼすもの以外についてリスク評価の上、削減・繰延べ</li> </ul> <p style="text-align: right;">( 350億円)</p>
	諸経費他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務委託費、研究費、電化営業関係費、広告宣伝費、研修費、寄付・諸団体会費などの諸経費の削減</li> <li>・役員報酬の削減、福利厚生の見直し、時間外労働の削減などの人的経費の削減</li> <li>・輸送費低減、海外重油の受入拡大、低品位炭導入などの燃料費低減、及び他社からの購入電力料低減</li> </ul> <p style="text-align: right;">( 200億円)</p>
	費用計	550億円
投資	設備投資他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全・法令遵守に関するもの及び安定供給に直ちに影響を及ぼすもの以外についてリスク評価の上、削減・繰延べ</li> <li>・その他投資は、燃料の上流権益投資など供給力確保に関するもの以外は繰延べ</li> </ul>
	投資計	650億円
削減額計		1,200億円規模

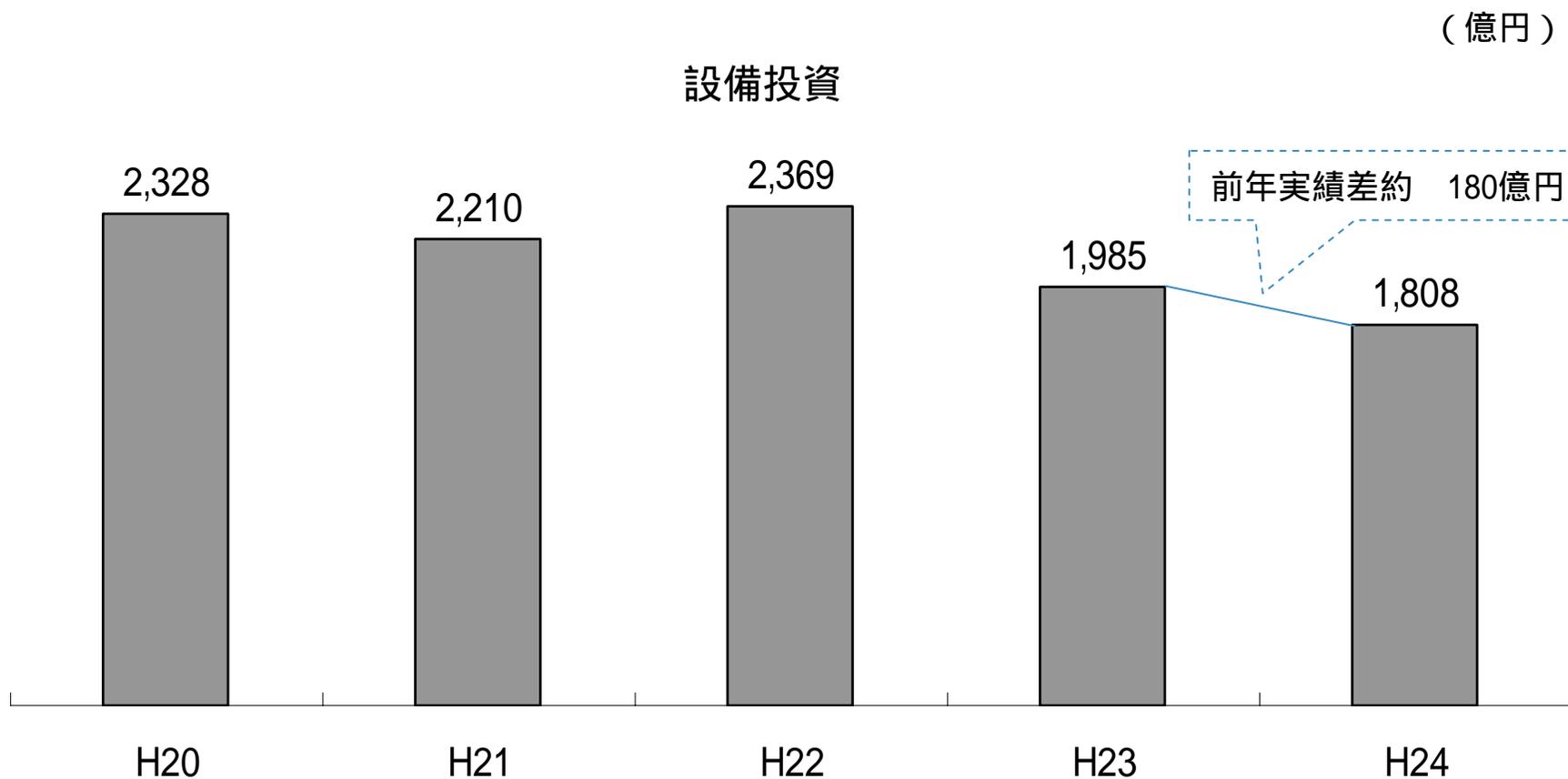
削減額は昨年計画差

# (参考1) 平成24年度緊急経営対策(修繕費・諸経費の推移)



H20～23は実績、H24は計画

## (参考2) 平成24年度緊急経営対策(設備投資の推移)



H20～23は実績、H24は計画

< お問い合わせ先 >

九州電力株式会社

経営企画本部 IRグループ

電 話 (092)726-1575

F A X (092)733-1435

URL: [http://www.kyuden.co.jp/ir\\_index](http://www.kyuden.co.jp/ir_index)